

発行日:平成 30 年 5 月 29 日

担当:会員サービス課 service@niigata-cci.or.jp

〒950-8711 新潟市中央区万代島5番1号 万代島ビル7階

URL <http://www.niigata-cci.or.jp> E-mail office@niigata-cci.or.jp

開港150周年記念事業の一翼担い、お盆直前週末開催

「真夏の祭典」新潟まつりへ向け始動 ～新潟まつり第1回全体会議～

平成30年新潟まつり（8月10日（金）、11日（土）、12日（日）に開催）の第1回全体会議を、4月25日に新潟市民プラザで開催し、警察署や国、県、市などの関係機関、交通機関、まつり各部の担当者など約100名が出席しました。

新潟まつり実行委員長の当所福田会頭は、開会にあたり、「今年の新潟まつりは、開港150周年記念事業の一翼を担うとともに、実施日程も8月10日・11日・12日のお盆直前の週末開催となる。諸行事が安全かつ盛況に行われることを切に願っております」と挨拶。続いて各行事の担当者から、実施に関する計画や方針について報告がありました。主な報告内容は次の通りです。

花火

- ・花火大会は、開港150周年を記念し、より盛大に実施するため、最終日（12日（日））に集約、時間は19時15分から20時55分の100分間（予定）。開港150周年スターマインを打ち上げる。
- ・当日雨天となった場合は、お盆と重なるため順延しない。

大民謡流し

- ・10日（金）午後7時から8時30分まで。例年通り、「榎谷小路～萬代橋～万代橋通り～東大通」と「万代町通り」で実施。・本町6番町、流作場5差路、万代町通りに舞台を設置。
- ・万代町通りは「新潟甚句」と「佐渡おけさ」を交互に踊る。

住吉行列

- ・今年の供奉は百壱番組と江東地区実行委員会、南壱番組となる。
- ・行列には子供が多数参加するので、熱中症対策には十分に注意を払う。

水上渡御

- ・11日（土・祝）に実施する「水上みこし渡御」の御座船は、水産物物揚場を12時40分頃発船し、着船は本間組事務所付近の柳島岸壁に13時30分を予定。

万代太鼓・芸妓

- ・11日（土・祝）、12日（日）のパレードでは、山車・万代太鼓トラック10台、約20団体が参加予定。

- ・11日（土・祝）は古町7・旧大和前での路上演奏、市民みこしでの随行演奏を予定しているほか、9日（木）、10日（金）には新潟駅万代口でふれ太鼓を演奏する。
- ・古町芸妓は、柳都・地方芸妓に新人4名が加わり、計29名が、例年同様、パレードとお祭り広場に参加予定。

キラキラパレード・お祭り広場

- ・キラキラパレードは11日（土・祝）の午前、榎谷小路からメディアシップ前までを計画している。
- ・お祭り広場は、11日（土・祝）、12日（日）に万代シテイで開催。

市民みこし

- ・例年同様、江戸囃子、江戸木遣り、子供纏、大人纏、子供手古舞、大人手古舞、子供神輿、大人神輿7基。古町10番町を16時に発進。榎谷小路での6分間・2回の通行止めを経て、白山神社最後尾到着が19時。宮入りは19時20分を予定。

新潟まつり ご協賛のお願い

新潟まつりの花火大会や各種行事は、企業の皆様方からのご協賛によって支えられております。今年の新潟まつりを盛大に盛り上げるため、より多くの皆様方からご協賛を賜りますようお願い申し上げます。ご協賛いただける方は下記事務局までご一報ください。協賛方法など詳細をご案内させていただきます。

協賛金は広告宣伝費として経費算入が認められており、ご協賛いただいた方の御芳名は新聞折込配布の「新潟まつり新聞」と新潟まつりのホームページに掲載いたします。

◆新潟まつり実行委員会(新潟商工会議所)◆
TEL 025-290-4411

社会保険労務士相馬事務所
 特定社会保険労務士 相馬 篤哉

☆彡 今月のテーマ 《 有期労働契約の無期労働契約への転換 続編 》

4月号で、期間の定めのある有期労働契約が、通算で5年を超えて繰り返し更新された場合は、労働者の申込みにより無期労働契約に転換する「無期転換ルール」をご紹介しました。今回は「無期転換ルール」におけるクーリング制度についてです。

◆ 有期労働契約の通算契約期間の計算におけるクーリング制度 ◆

無期転換ルールは、①同一の利用者との間で、②2回以上更新された有期労働契約の通算期間が5年を超える労働者が、③利用者に対して、契約期間満了までの間に無期の労働契約の申込みをした場合、当該有期労働契約が満了した日の翌日から始まる無期労働契約が締結されたものとみなす制度です。しかし、有期労働契約とその次の有期労働契約の間に、契約がない期間（空白期間）が一定期間以上あるときは、その空白期間より前の有期労働契約は通算契約期間に含めません。これを「クーリング」といいます

◆ クーリングされる空白期間の長さ ◆

カウントの対象となる有期労働契約の契約期間（2つ以上の有期労働契約があるときは通算した期間）の区分に応じて、「契約がない期間」がそれぞれ次表の右欄に掲げる期間に該当するときは、契約期間の通算がリセットされます（クーリングされます）。その次の有期労働契約の契約期間から、通算契約期間のカウントが再度スタートします。

カウントの対象となる 有期労働契約の契約期間	契約がない期間
2ヵ月以下	1ヵ月以上
2ヵ月超 ～ 4ヵ月以下	2ヵ月以上
4ヵ月超 ～ 6ヵ月以下	3ヵ月以上
6ヵ月超 ～ 8ヵ月以下	4ヵ月以上
8ヵ月超 ～ 10ヵ月以下	5ヵ月以上
10ヵ月超 ～	6ヵ月以上

有期労働契約とその次の有期労働契約の間に、契約がない期間があっても、その長さが表の右欄に掲げる期間に満たない場合はクーリングされず、前後の有期労働契約の期間は通算されます。

◆ まとめ ◆

有期労働契約の通算契約期間は、「同一の使用者」ごとに計算されます。よって有期労働契約の契約期間の途中や契約期間の満了の際に勤務先の事業場（事業所）が変わった場合でも、同じ事業主の事業場（事業所）間の異動であれば、契約期間は通算されます。また育児休業などで勤務しなかった期間も、労働契約が続いていれば通算契約期間にカウントされます。

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞き下さい！新潟県社会保険労務士会ホームページ <http://www.sr-niigata.jp> ☆



坂本 光司/さかもと・こうじ

人を大切にする経営学会会長。1947年生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授、法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長などを歴任。国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

「美しく快適な職場環境の廣野鐵工所」

新大阪駅から車で小1時間ほど走った大阪府岸和田市の小高い丘に、株式会社廣野鐵工所という社名のものづくり工場がある。泉大津市の臨海部から「社員の生命と仕事を守るため」と、2017年に、あえてこの高台に全面移転したのである。

主たる生産品は農業用機械や各種車両の部品の機械加工であるが、その大半は農業機械メーカーの「クボタ」に納入する部品である。

創業は、現社長である廣野幸誠氏の祖父が、戦後の混乱期の1945年に、部品加工の下請け企業として、堺市内で個人事業としてスタートしている。苦労と努力が実り、翌年には、久保田鉄工（現クボタ）との取引が始まり、以後、幾多の苦難を乗り越え、クボタの有力パートナー企業としてクボタと共に成長発展している。

現在では、本社工場のほか、宇都宮工場、他に中国の上海などに3カ所の工場を有し、国内企業の社員数は130人、売上高は67億円にまで成長している。同社のこれまでの成長発展の要因は、同社が培った高度な生産技術力や生産管理能力、さらには営業技術力などもあるが、とりわけ重要なものは、社員重視の経営姿勢がもたらした「社員力」であり、これこそが、同社の強さの源泉である。

先日、親しい大阪の経営者と同社を訪問させていただき、廣野社長の話を聞くとともに、本社工場の隅から隅まで案内していただいたが、ハード面・ソフト面を問わず、「ここまでやるのか……」と感嘆することばかりであった。それは、定年の無い雇用制度をはじめ、充実した福利厚生制度など多々あるが、ここでは紙面の都合で、ハード面の同社の特長のみ述べる。

本社工場は、甲子園球場の約2倍の2万5000㎡の広い敷地に、これまた広い1万3000㎡の1階建てである。その高い天井のあちこちには巨大な最新の空調機が無数取り付けられていたばかりか、工場内の照明は全てLEDであり、工場内は明るく快適な環境であった。余談であるが、その電気代は工場の屋根に敷かれたソーラーパネルで、約50%が賄われているという。

事務室は部署の仕切りもないワンフロアである。また事務室と工場も見えないように隠す壁ではなく、見えるように透明のガラス窓で全て仕切られており、全社員の一体感が強く感じられる空間であった。

次に、社員食堂をはじめ、福利厚生施設を案内していただいたが、これも驚きの連続であった。広く美しい社員食堂やウッドデッキは、どこかのホテルのレストランのようで、しかもその木製の机と椅子は全て近くの家具業者に特注し、椅子にはそれを使用する社員の名前まで書かれていた。これまた余談であるが、椅子は社員が会社を引退するとき、記念に自宅に持ち帰るのだそうである。

こうしたものづくり工場の存在を見ると、わが国企業の在り方がよく分かる。



万代くんとつぼさくんの
「ロダン・タイムズ」
税理士：八百板 誠

新シリーズのテーマを何にしようか？
温泉・居酒屋・ミシュランに続くものは？
旅先の【おみやげ】

旅のおみやげ 1

ミシュランガイド ビブグルマン旅を、今月号にて一区切りとします。

去る3月27日～4月8日、ナガシマリゾート（三重県、桑名市）にてミシュランガイド フェスティバルが開催されました。

ロダン君は、取材の旅に出掛けました。

（その1）B-1グランプリ感覚で向かいましたが・・・

ナガシマリゾートは、ご存知のとおり、遊園地あり、温泉あり、そしてアウトレットありの施設。この駐車場の一角にて、フェスティバルは開催されました。会場内は、専用コインを購入（ワンコイン800円）。メイン会場では最低2コインないと食べられません。ラーメン1杯2コイン・エビフライ2コイン・ゴマ豆腐野菜付き2コイン、これだけで、4800円。入場料800円を無料に変更していましたが、来場者が少ないのが名古屋の地域性？でも、全国から出店（北海道・富山・東京・大阪など）です。行って食べる旅費と兼ね合いを考えると、お得なのか…個人差でしょう。

ちなみに、東海地区（名古屋）のミシュランガイドは、今だ、発行されておられません。

（その2）祝 ミシュランガイド広島県・愛媛県版 4月に発行しました。

ミシュランガイド スマホ版（月額324円）では、発行日にお店を検索することができました。広島版といえば、まず、「お好み焼き」をカテゴリとして検索したくなります。広島県では17店（全国で30店中）を掲載、流石ミシュラン、欲しい情報のつぼを知っています。ロダン君行きつけの、広島市薬研堀「八昌」も掲載されていました。さち、平の家、いっちゃん、美津の、三幸、大樹、ようよう、越田、空、ロペス、えんまるなど今までに聞いたことのないお店ばかりに、行って見たい衝動にかられます。（先日、ケンミンSHOWで放送の「徳川」も、行ってみたいです・・・。）

以前、ロダンタイムズで紹介したように、お好み焼き名店は1時間以上並ぶのは当たり前。たとえば、「八昌」に大人数で行ったら、交代しながら近くにて「うにほうれん」を提供してくれるお店に向かい、軽くビール一杯を飲んでくるのもいいですよ。

「うにほうれん」とは、鉄板でほうれん草を炒め、生うにをのせて食べる郷土料理です。生うにでなく、冷凍うにを使うお店もありますので、入店前に店員さんにご確認ください。

（その3）せつかく三重に来たのだから・・・

出て向かった先は、伊勢神宮。参拝後おかげ横丁赤福の冬季限定ぜんざいを食べました。その後、鳥羽市の相差（おうさつ）地区の民宿を予約しました。相差地区民宿は、由布院と言いたくなるほどの名民宿街。1泊12000円ぐらいで泊まれ、15000円も出すと、船盛、伊勢エビ、アワビ、煮魚、揚げ魚と魚三昧を堪能できます。特にアワビが柔らかく、ナイフでさっくり切れます。歯の弱い人でも大丈夫ですよ。

（その4）そうだ、フェリーで帰ろう。

鳥羽から帰路、渋滞発生地点が複数あり、車での帰宅時間も読めませんし、疲れます。そこで、翌日の朝食を7時半にしてもらい、鳥羽水族館近くから、伊良湖行きフェリー8時20分に乗り渥美半島先端に。第二東明を目指す下道ドライブを選択。

（その5）お昼は、鳥田市付近となりそうだ。この近辺のお昼といえば。

静岡県は、自然薯を提供するお店が多くあります。「とろろ屋とろろ」さんは予約をしても、店内が狭いので10分ほど待たされました。とろろ飯は、単品で十分です。（帰路はどうしても節約になってしまいました。）

（その6）偶然 見つけたお店。あるおみやげで、ある悩みが解消しました。

お店から100m先に、「ふじのくに茶の都ミュージアム」なる見学施設がありました。見学は時間がなく断念しましたが、おみやげ売りが充実していました。そこで目に留まったお茶が、「べにふうき 緑茶 ティーパック」 何と花粉症に・・・と書いてありました。ロダン君は、30年来の花粉症患者。この時期、「ピュアサプライ」なる携帯用空気清浄機を首に下げて仕事をするほど。半信半疑ながらも、すぐる思いでこのお茶を購入し、翌日から試しました。

（とても苦いお茶。携帯用タンブラーマグに入れ、ちびちび午前中を掛けて飲みます。）すると 翌朝、目のかゆみが収まり、次ぐ日からは、夜に鼻がつまって起きなくなり、三日目からは、朝ちょっとだけ鼻がでる程度になりました。この数十年が何だったの???（あくまで個人の感想です。このお茶の性能を保証するものではありません。）これからは、旅先で見つけたお土産を特集するきっかけの一品です。

業況DIは、2カ月連続改善。先行きは慎重な見方残り、横ばい圏内の動き

4月の全産業合計の業況DIは、▲11.5と、前月から+4.3ポイントの改善。電子部品や産業用機械関連を中心に製造業が全体を牽引したほか、インバウンドを含む春の観光需要を取り込んだ宿泊業・飲食業やレジャー関連業を中心とするサービス業の業況が改善した。深刻な人手不足や原材料費・燃料費の上昇、食料品・日用品に対する消費者の低価格志向を指摘する声は依然として多いものの、中小企業の景況感は、総じて緩やかな回復基調が続いている。

先行きについては、先行き見通しDIが▲14.2（今月比▲2.7ポイント）と悪化を見込むものの、「好転」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。個人消費の持ち直しやゴールデンウィークに伴う観光需要拡大、生産や設備投資の堅調な推移への期待感がうかがえる。他方、人手不足の影響の深刻化や、原材料費・燃料費の上昇、コスト増加分の価格転嫁の遅れ、米国の保護主義的な関税措置の影響など世界経済・貿易に対する先行き不透明感を懸念する声も多く、中小企業の業況感はほぼ横ばいで推移する見通し。

詳細は、日商ホームページ（<http://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html>）を参照。

意見書「観光立国のさらなる前進をめざして」

地域分散型の観光へ、石井大臣に意見書手交

日本商工会議所は4月19日、意見書「観光立国のさらなる前進をめざして」を取りまとめ、政府など関係各方面へ提出した。政府が策定を進めている「観光ビジョン実現プログラム2018」への反映を目指す。5月8日には、日商の須田寛観光委員会共同委員長（当時）（名古屋・参与）、早川慶治郎観光専門委員会共同委員長（足利・会頭）が、石井啓一国土交通大臣に意見書を手交した。

同意見書では、観光の特定地域への偏りが是正されるよう、地域分散型の「汎日本（オールジャパン）観光」を目指すべきと提案。石井大臣からは、「意見書の内容と同じ問題意識を持っており、観光関連産業の生産

性向上や人手不足対策などに取り組んでいきたい」との発言があった。



左から石井大臣、須田共同委員長（当時）、早川共同委員長

行政等からのお知らせ

新潟県新潟労働相談所「休日労働相談会」のお知らせ

新潟労働相談所では、平日に相談できない方のために休日労働相談会を開催します。相談は無料、秘密は固く守られます。

【日時】平成30年6月17日（日） 午後1時～午後4時30分

【方法】面談または電話（労働相談専用電話 0250-23-6110）

※面談による相談をご希望の場合は、事前に電話で予約をお願いします。

【場所】新潟市秋葉区新津 4524-1 新潟地域振興局 1階（企画振興部労政課内）

【相談内容】（事業者側）「対応に困っている社員がいる」「就業規則を改正したい」など

（労働者側）「賃金・残業代が支払われない」「妊娠したら契約更新がなくなった」

「退職を認めてくれない」など

【お申込み・お問合せ先】

新潟県新潟地域振興局 企画振興部 労政課 〒956-8625 新潟市秋葉区新津 4524-1

TEL：0250-24-7148 FAX：0250-24-7170 E-mail：ngt112110@pref.niigata.lg.jp